



2023年 6月 15日発行 会報第1149号

今週のプログラム

(2023年6月15日 第1149回例会)

アセンブリー

【今年度 活動総括】

山田 克子 会長

次週のプログラム

(2023年6月22日 第1150回例会)

会長・幹事 退任挨拶

優良出席表彰

担当：山田 克子会長・山本 友亮幹事

黒川 彰夫 SAA

第1148回例会 (2023年 6月8日) の記録

## 《創立 25 周年 記念式典・祝宴》

### <会長挨拶>

山田 克子 会長

本日はお忙しい中、千里メイプルロータリークラブ創立 25 周年記念例会式典に御参集賜わり、クラブを代表しまして心から厚く御礼申し上げます。

千里メイプルロータリークラブは 1998 年 6 月 13 日に千里ロータリークラブ様をスポンサークラブとして、ガバナー特別代表でありました吉村輝久様、当時の地区ガバナーでありました近藤雅臣様、同じく地区代表幹事でありました井上暎夫様の多大なご尽力により千里メイプル RC が誕生したのだと先輩方から聞いております。

当クラブの会員数は現在 19 名です。人数がたくさんおられる大きなクラブはたくさんあります。また、素晴らしい記録を残されたり、記事に掲載されるような奉仕活動を活発にされているクラブもある中、千里メイプルは控えめではありますが、会員各々が時には考え方が違っても、仲間への気持ちや思いを尊重し、相手の立場にたって、粛々と穏やかに楽しく千里メイプルらしい奉仕活動をおこなってきたあたたかいクラブである事を誇りに思っています。物故会員の方々の姿は今ここにはなくとも、千里メイプルの名前の中にその志は宿っていると感じています。そのともしびを消さぬよう今後どのように歩み、親睦をより深め、過ごしてゆくのか、本日お集まりの皆様には恐縮でございますが、どうかあたたかく見守って頂ければと勝手ながら願っています。

本日お越しくくださったクレラ・ラカボサ・サブさんは、2006 年～2007 年度の米山奨学生でした。16 年も前の米山奨学生でしたが、いつまでも千里メイプルを忘れず、節目ごとに近況報告をくださったり、お菓子を送ってくださる心優しい元米山奨学生です。クレラさんは現在フィジー共和国日本大使館で、一等書記官として勤務されています。

ひまわりのような笑顔と明るさは当時と変わらず、フィジー共和国と日本の架け橋となり  
ご活躍されています。当クラブの物故会員で、当時のクレラさんのカウンセラー担当でありました  
光岡 史富様もとても喜ばれていると感じています。

クレラさんは本日、フィジー共和国大使でいらっしゃいますフィリモネ・ワガバザ様をお連れ  
くださっています。華やかで豪華な祝宴はたくさんございますが、どなたでも簡単には直ぐに面会  
して頂けないであろうフィリモネ・ワガバザ大使と、この小さな祝宴で一緒に過ごさせていただ  
くことは千里メイプル RCにとりましても、この場にお集まりくださった皆様にとりましても、  
思い出に残る創立 25 周年記念例会式典並びに祝宴となるのではないのでしょうか。

私達はこれからも米山奨学生の皆さんとの繋がりを大切にし、米山奨学生の皆さんがわずらわしく  
ないように、かげながらそっと見守り応援したいと思います。

また、本日は当クラブの国際奉仕活動で大変お世話になっている関西医科大学看護学部教授で  
あります山本加奈子先生にお越しいただいています。山本加奈子先生は千里メイプルの長年の  
「ラオスにおける保険衛生支援活動」の柱となってくさっています。

会員の有志の方々が山本先生と共にラオスにまで同行し、活動の補助をさせていただいた事が何度  
かございます。ラオスまで行けない会員に代わって、山賊も出るような道中の先のラオスの農村部  
で暮らす子供達の現状を視察し、ラオスへの熱い熱い思いを持ち続け、共有することでラオスに行  
けなかった会員までもがラオスの子供達に会えたような気持ちになり活動をしています。  
継続することを大事にし、これからも山本加奈子先生を中心に活動していきたいと思ひます。

最後になりますが形式的な言葉としてではなく、本日この場にお集まり頂いた皆様とのご縁を  
末長く続けさせていただきます事を心より願って、今日の祝宴のご挨拶とさせていただきます。  
ありがとうございました。

















